

# 経営比較分析表（令和2年度決算）

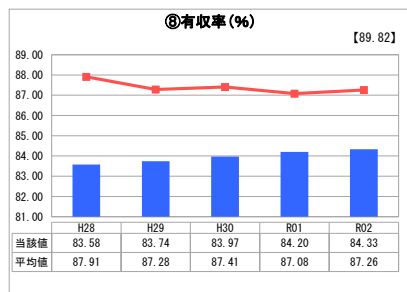
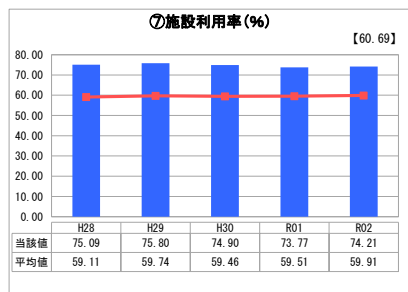
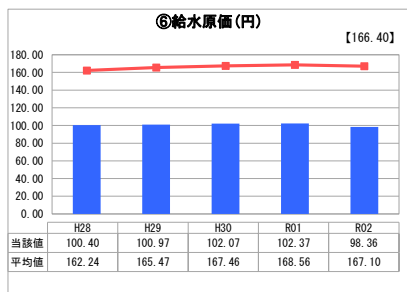
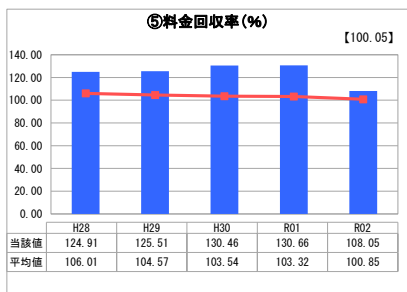
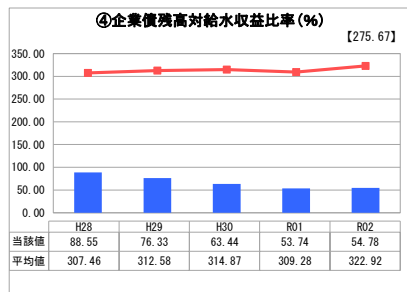
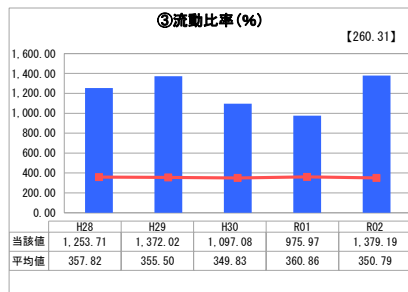
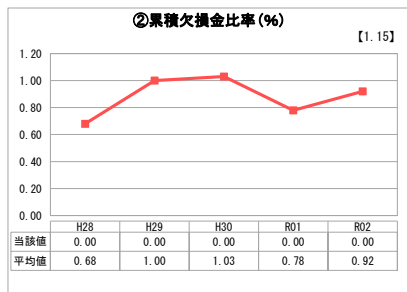
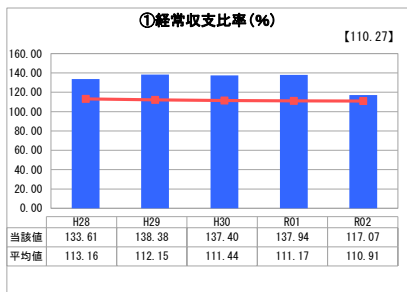
静岡県 御殿崎市

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法適用	水道事業	末端給水事業	A4	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	1か月20m <sup>3</sup> 当たり家庭料金(円)	
-	93.29	94.20	2,320	

人口(人)	面積(km <sup>2</sup> )	人口密度(人/km <sup>2</sup> )
87,687	194.90	449.91
現在給水人口(人)	給水区域面積(km <sup>2</sup> )	給水人口密度(人/km <sup>2</sup> )
82,009	71.30	1,150.20

グラフ凡例	
■	当該団体値（当該値）
—	類似団体平均値（平均値）
【	令和2年度全国平均

## 1. 経営の健全性・効率性



## 分析欄

### 1. 経営の健全性・効率性について

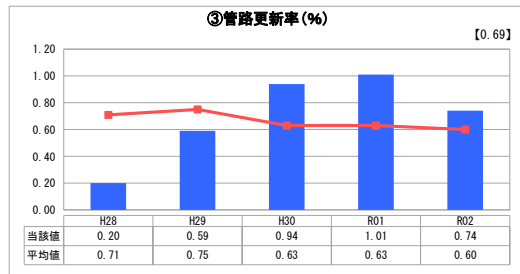
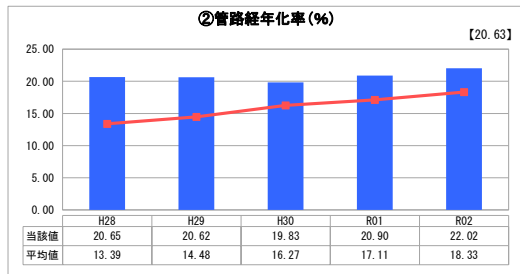
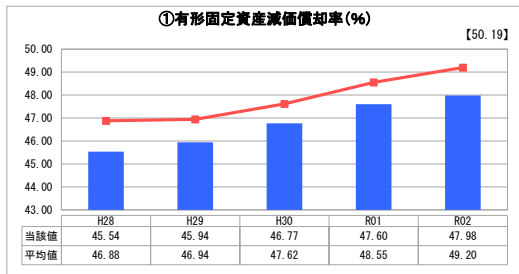
①経常収支比率及び⑤料金回収率が前年度より低い数値となっているのは、新型コロナウイルスに伴う減免措置として5月～11月の水道料金の基本料金を免除したことによるもので、それにより100%以上である。⑦施設利用率も高い数値となっており、経営としては健全で安定しています。②累積欠損比率は0%で、営業活動による損失は発生していません。③流動比率は、100%以上で全国平均・類似団体平均値と比較しても高い数値であり、1年以内の支払債務に対して現金が十分にあることを示しています。前年度より高い数値となっているのは、未払金の減少に伴う流動負債の減少によるものです。④企業債残高対給水収益比率は、前項平均・類似団体平均値と比較して低い数値であり、減少傾向にあります。これは、企業債残高の規模が小さいことを示しています。⑥給水原価は全国平均・類似団体平均値と比較してやや安価であり、推移は横ばいです。他団体より少ない費用で給水していることを示していますが、管路等が老朽化しているため、今後は費用増加が推測されます。⑧有収率については、当市は地質が砂礫であり、漏水が地表に現れず発見されにくいため、全国平均・類似団体平均値と比較して低く、推移は横ばいです。今後も漏水調査や凍結破損対策を継続して行い有収率の向上に努めてまいります。

⑤料金回収率（誤）108.05→正）116.4  
⑥給水原価（誤）98.36→正）91.3

### 2. 老朽化の状況について

①有形固定資産減価償却率は、前年度に引き続き、全国平均・類似団体平均値より低い数値となっていますが、推移は微増しています。これは、施設が老朽化していることを示しています。②管路経年率は全国平均・類似団体平均値より高い数値となっており、これは、前年度に引き続き第二東海自動車道建設に伴う管路更新が行われているためです。今後、第二東海自動車道建設工事が終わり次第、計画的な老朽管更新及び管路の耐震化に努めてまいります。③管路更新率については、前年度より減少していますが、全国平均・類似団体平均値と比較して高い数値となっています。これは、前年度に引き続き第二東海自動車道建設に伴う管路更新が行われていることによるものです。

## 2. 老朽化の状況



## 全体総括

経営の健全性・効率性においては良好と考えられますが、管路の更新時期を迎えたため老朽管の更新費用の大幅な増加、人口の減少傾向に伴う給水収益の減少が見込まれます。今後も計画的に給水収益の確保と管路の更新に努めてまいります。